

# IMASEN REPORT 21

第85期第2四半期報告書  
2021.4.1 ▶ 2021.9.30

株主の皆様へ

平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
第85期第2四半期の業績について、ご報告させていただきます。

株式会社今仙電機製作所

〒484-8507 愛知県犬山市字柿畑1番地 TEL (0568) 67-1211 (代表)

## 第85期 第2四半期のポイント

- 1 売上は、半導体供給不足の影響があったものの新型コロナウイルス感染症の影響を受けた前期から自動車生産台数の回復により、前期比+19.3%となりました。
- 2 営業利益は、売上高の増加に加え原価低減、経費抑制に努めたことにより、黒字に転じました。
- 3 22年3月期の年間配当は通期の業績見通しを勘案し、前期同様の15円を予定しています。

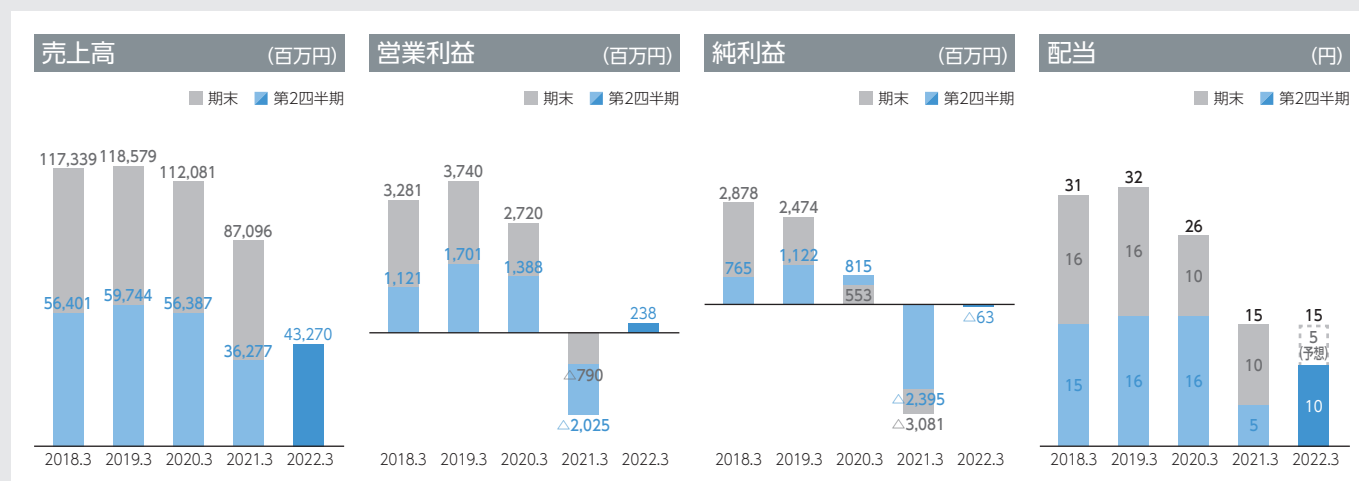


代表取締役社長執行役員 櫻井 孝充

## － 経営理念 －

「信頼される企業」、「挑戦し続ける企業」であることで  
「社会に選ばれる企業」になれ

## 財務ハイライト 第85期 第2四半期 (2022年3月期 第2四半期)



詳細な財務情報は、当社のIRウェブサイトをご覧ください。

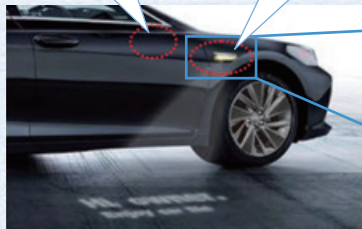
[www.imasen.co.jp](http://www.imasen.co.jp)

## フェンダー付けデジタルアウターミラー用ランプを開発

ドアミラー位置  
(従来)

フェンダー位置  
(デジタルアウターミラー)

走行状況や操作に応じて変色する  
イルミネーション (当社技術)



デジタルアウターミラーの  
車両搭載イメージ



デジタルアウターミラーに  
組み込まれているランプ

今回当社が開発したのは、フェンダー部への電動格納を可能とした次世代のミラーである「フェンダー付けデジタルアウターミラー」に組み込まれるランプです。当社のLED配光技術およびレンズ素材による導光技術を用いて、ウinker機能のほか、周囲に合図や警告をする、また、自動運転の本格化に向けて自動運転中をお知らせするなど多彩な機能を持たせたランプとすることで、これまでにないドライバーの意思表示を可能とするとともに、車両のデザイン性向上にも貢献します。

## (株)タチエス様より 品質感謝状 受領



今回、タチエス様から受領した感謝状は「品質活動の確実な取組みにより、1年間不良ゼロを達成したサプライヤー」に贈られるものです。当社は同社向けラインにおいて自工程完結による工程保証精度向上や、全員参加での決意表明や昼礼での情報共有といった品質不具合「0」達成に向けた各種取組みを行ってきました。今後もこれらの活動を継続して、さらなる品質向上を目指して、社員一丸となって邁進してまいります。

## 日野自動車(株)様より 品質優良賞 受賞



この度、当社の春里工場は、日野自動車様向けマグネチックバルブおよびエアホーンについて、品質優良賞を受賞しました。受賞の背景には同社向けラインにおいて品質活動を積極的に行い工場全体として品質管理について意識して製造を行ってきた春里工場の努力がありました。この受賞に恥じぬようさらなる品質向上を目指し品質に対する意識をさらに高めてまいります。

## 武漢今仙電機有限公司 (WICO) が10周年記念式典を挙行

当社の中国拠点の1つであるWICOが創立10周年を迎え、記念式典を開催しました。

2011年3月に操業開始して以来、主要事業として日系自動車メーカー向けシートデバイスの製造販売をしています。

今回の式典では、生産・品質において顕著な功績のあった社員・グループの表彰を行いました。中国地域は世界最大の自動車市場となっています。今後もIMASENグループの業績への貢献を目指していきます。



## ESG推進活動

G

### 経営の透明性向上

今年6月に行われた株主総会の決議により、取締役9名中3名を社外取締役とすることでガバナンス体制の強化を図りました。

新たに選任された社外取締役の豊かな経験・専門的知見から経営に対し適切な助言・監督がなされることを狙いとしています。

今回の増員により、2022年4月から東証新市場にて求められる、「独立社外取締役を3分の1以上とする」という基準を満たしました。

S

### 自由度の高い働き方

当社は今年5月に新しいフレックスタイム制を導入しました。

新フレックスタイム制では8時～17時の任意の1時間を勤務時間とし、それ以外の時間をフレキシブルタイムとする、より柔軟な制度としています。(従来は10時～15時をコアタイムに設定)

この新制度により各自が時間意識を高め、生産性向上による労働時間の短縮および社員のワークライフバランスの充実を目指します。

S

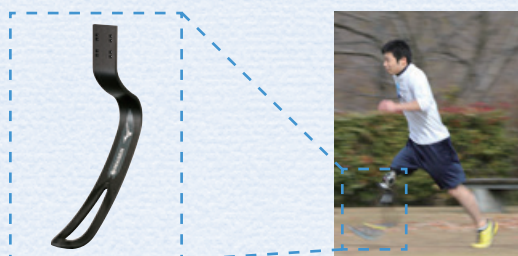
### 多くの人にスポーツする喜びを



当社の子会社である株式会社今仙技術研究所は、トップアスリート向けスポーツ義足用板バネ「KATANAΣ (カタナシグマ)」を開発しました。「KATANAΣ」はスポーツ用品専門メーカーであるミズノ株式会社と共同開発したもので、陸上競技 (短距離走・走り幅跳び) トップアスリート向けの義足です。

また、「KATANAΣ」をベースに、コスト抑制等を図り、一般向け「KATANAα (カタナアルファ)」も開発し10月から販売を開始しています。

これまで今仙技術研究所は、電動車いすや一般義足の提供により、「移動する喜び」に貢献してまいりました。今後はスポーツ義足により「スポーツする喜び」を提供してまいります。



KATANAΣ  
陸上競技トップアスリート向けモデル



KATANAα / KATANAα junior  
初めて走る人向けのエントリーモデル

## 会社概要 (2021年9月30日現在)

社名	株式会社今仙電機製作所 Imasen Electric Industrial Co.,Ltd.
設立	1939年2月1日
資本金	7,289百万円
主な事業内容	自動車用機構製品及び電装製品の製造・販売
従業員数	4,081名(連結)
本社所在地	愛知県犬山市宇柿畑1番地
開発拠点及び営業所	本社テクニカルセンター/ 栃木テクニカルセンター/広島テクニカルセンター/ IMASENグローバル開発・研修センター/東京支店/ ドイツ支店
工場	岐阜工場/名古屋工場/広島工場/八百津工場/ 岡山工場/春里工場/可児工場
海外拠点	米国/メキシコ/中国/タイ/インドネシア/ フィリピン/インド/台湾

## 役員 (2021年9月30日現在)

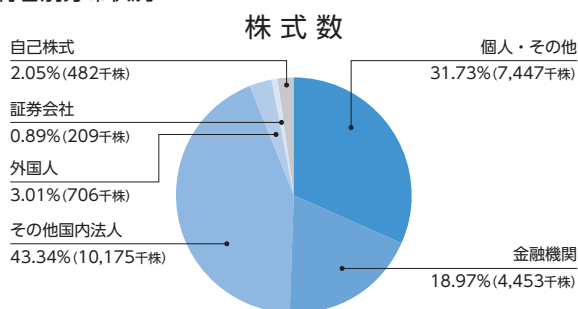
代表取締役社長執行役員	櫻井孝充
取締役専務執行役員	佐竹克幸
取締役常務執行役員	丹羽良仁
取締役執行役員	木村学二
取締役執行役員	山野上耕一
取締役執行役員	堀部修一
社外取締役	永井康雄
社外取締役	亀山恭一
社外取締役	和田浩美
常勤監査役	真下英敏
常勤監査役	奥田朋近
社外監査役	宮澤俊夫
社外監査役	長谷川周義

## 株式情報 (2021年9月30日現在)

### 株式の状況

発行可能株式総数	49,195,000株
発行済株式の総数	23,475,352株
株主数	5,672名

### 所有者別分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	愛知県名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
単元株式数	100株
証券コード	7266 (東京・名古屋証券取引所市場第一部)

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ティ・エス テック 株式会社	7,981	34.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,082	9.05
I M A S E N 取引先持株会	788	3.42
今仙電機従業員持株会	690	3.00
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	554	2.40
株式会社三十三銀行	505	2.19
株式会社タチエス	320	1.39
日本発條株式会社	310	1.34
本田技研工業株式会社	290	1.26
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	184	0.80

注) 1. 当社は、自己株式を482千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式(482千株)を控除して計算しております。

## 当社ホームページのご案内



様々な情報をホームページでご覧になれます。 >>>

